

2019 年度 入学 試験 問題

数 学

(試験時間 16:35~17:35 60分)

1. この問題冊子が、出願時に選択した科目のものであることを確認のうえ、解答してください。
2. 解答用紙は、記述解答用紙のみです。
3. 解答は、必ず解答欄に記入してください。解答欄以外に書くと無効となります。
4. 解答は、HBの鉛筆またはシャープペンシルを使用し、訂正する場合は、プラスチック製の消しゴムを使用してください。
5. 解答用紙には、受験番号と氏名を必ず記入してください。

(設問は2ページより始まる)

I 次の問に答えよ。(30点)

(1) k を正の整数, m を k 以上の整数とすると, $m! \geq k!(k+1)^{m-k}$ を示せ。

(2) $a_n = 1 + \frac{1}{1!} \left(\frac{1}{2}\right) + \frac{1}{2!} \left(\frac{1}{2}\right)^2 + \frac{1}{3!} \left(\frac{1}{2}\right)^3 + \cdots + \frac{1}{n!} \left(\frac{1}{2}\right)^n$ とおく。 n が 3 以上の整数ならば, $1.645 < a_n < 1.65$ が成り立つことを示せ。

(設問は次のページにつづく)

II a を正の定数とする。次の問に答えよ。(40 点)

- (1) r を正の実数とする。 xy 平面上の点 $(a, 0)$ を中心とする半径 r の円 C の方程式をかけ。
- (2) t を実数とする。放物線 $y = (x - a)^2 + t$ と円 C とが共有点をもつための条件を, r と t を用いて表せ。
- (3) (2) で求めた条件の表す領域を, rt 平面上に図示せよ。

(設問は次のページにつづく)

III $f(x) = ax + b$ とし、

$$F(x) = \int_0^x f(t)dt, \quad G(x) = \int_x^1 f(t)dt$$

とする。さらに、 $F(y)$ に $y = G(x)$ を代入した $F(G(x))$ に関して、

$$F(G(x)) = -\{F(x)\}^2 + pG(x) + q$$

が成り立つとする。ただし、 a, b, p, q は実数で、 $a \neq 0$ とする。このとき、次の問に答えよ。(30 点)

(1) a の値を求めよ。

(2) $F(x)$ が $0 \leq x \leq 1$ で最大値 $\frac{1}{4}$ をとるとき、 b の値を求めよ。

(3) (2) の条件のもとで、 p, q の値を求めよ。

(以下計算用紙)